

シャイな卓球君

お気に入りに「XX県高体連卓球・・・」あるのがヲチャーされ「卓球君」と命名されたが、その後、特に動きはなく2日後の夕方にドラマが始まった。

ヲチャーが卓球君のメルアドを発見し、初心者向けテンプレートにてメールを発射しかし、卓球君はメールを見ること無くSta TVのインストールに没頭・・・

2時間ほど過ぎたころ、くっさんとメッセを始める卓球君。
痺れを切らしたヲチャーが、くっさんへ「卓球君にメール見るように伝えてくれ」とメールを発射！！

くっさんは卓球君にメールを見るように進めるが、本人は見ようとはしない。でも内心気になるのか、メールは届いているのを確認するが、「まだ届いてねー」「**今、友達の家から**」と嘘を並べ現実逃避の返答をする・・・

くっさんの説得により卓球君はようやくメールを開き、慌てて山田ウィルス
を調べ始める。心優しいくっさんも一生懸命に調べ対処を卓球君にアドバイスをする。
しばらくして卓球君は「**ちょっと飯う**」と言って、またも現実逃避してしまう。

戻ってきた卓球君はしばし山田を調べるが、面倒臭くなった彼はメールを送ったヲチャーを犯人とする事を決め、メールを削除し麻雀ゲームを始める。

これを見ていたヲチャー達が、放置・廃棄モードに移行しようとしていた最中！！
卓球君が前日に無修正児童ポルノを見ていた驚愕の事実が発覚した！！！！

ヲチャー達は、再度、くっさんへメッセ&メールで進言。
懸命に卓球君に伝えるくっさん、他人事の卓球君は麻雀ゲームに没頭。
拳句「**俺もうなんかだるくなってきた**」「**ぶっちゃけ俺のじゃないし**」とどーでもいーよモード全開の卓球君。

ヲチャー達の怒りは頂点に達し、スレは卓球君への罵倒の嵐が吹き荒れるも、
卓球君をなだめ何とか対処をさせようとするくっさんの真摯な姿に
スレの流れはくっさんへの激励へと変わっていくのであった。

紆余曲折の果て、卓球君とくっさんがヲチャー達のスレに辿り着く・・・
そして、物語は感動のフィナーレを迎える・・・かと思われたが、
大人気のくっさんに嫉妬したのか、なぜか卓球君は降臨せず・・・。

代わりにくっさんが降臨、
その後、駆除が開始されたと途中経過をくっさんが伝えてくれる。
そんなくっさんのファンとなったヲチャー達は、
励ましと山田駆除アドバイスを一体となって続けていった。

数時間後、くっさんから無事に山田駆除完了と御礼が告げられ、
このドラマは静かに終幕を迎えたのである。

最後まで卓球君の降臨が無かったことを記しておく。